



業界の窓

ねこのて

佐々木 斎子 代表取締役

猫の手も借りたい時に連絡して—というのが事業所名の由来。居宅ケアマネの魅力をついろいろな職種とつ

23年9月に居宅介護支援事業所を立ち上げた。この間社会福祉士、主任ケアマネも取得。着実にスキル向上を図ってきた。

「ピンク」を広める活動にも関わる。

若者へケア マネの魅力発信

ながれて、利用者一人ひとりとじっくり話せるのが魅力」と話す。高校3年生のインターンシップで高齢者施

産後、育児の傍ら26歳でケアマネを取得。医療機関で7年、合同会社で1年、ケアマネとして経験を積み、20

人材不足や高齢化が叫ばれるが、「モニタリング訪問の調整さえすれば自由な働き方ができる。居宅ケアマネの仕事を知ってほしい」と、自身の活動をSNSで発信。セミナー講師や地域課題解決を疑似体験する卓上ゲーム「コミュニケーション

若者や女性を対象にした介護保険講座開催、子育てと起業の両立相談にも取り組みたい考え。将来の業務拡大を見据えて「子育てしながら働ける、魅力ある職場づくりをしたい」と写真真を描く。札幌市出身。趣味の道の駅巡りは昨年で道内を制覇。「利用者さんの出身地を話題に盛り上げられます」と、仕事にも生きている。



事業内容：居宅介護支援事業所、セミナー講師など

〒007-0814 札幌市東区東苗穂14条3丁目24-8

TEL.090-4591-4890 ホームページはこちら▶

